

BRAND NEW PRODUCTS

- 新商品のご紹介 -

オリジナルランチョンマット



衛生的な使い切りタイプ! 滑り止め効果あり!

「メニューブックの達人」より、裏側に滑りにくいコーティングを施した紙製の「オリジナルランチョンマット」をリリース。使い切りタイプなので、衛生的で保管場所にも困りません。仕様はA3サイズ、片面印刷のみ。最小10枚からOKのため、ホームパーティー用にも◎! 詳細はWebページをご覧ください。

オリジナルメニューブックの製作から、既製品メニューブックの通販まで、おまかせ!



メニューブックの達人

検索



<https://menubook-tatsujin.com>

オリジナルピンバッジ



販売用グッズ・社章・贈答用まで、様々なシーンで!

「アクリルグッズの達人」より、金属製の「オリジナルピンバッジ」が新登場。ベースの素材は亜鉛合金でシルバー、ゴールド、ピンクゴールドから選べます。着色方法はソフトエナメル着色を用いて、12色まで対応。複雑なデザインが可能なダイキャスト工法で仕上げます。最小ロットは10個〜。詳細はWebにて。

オリジナルのアクリルグッズの専門店。多彩な商品をラインアップ。最小1個〜大ロットまで製作可能



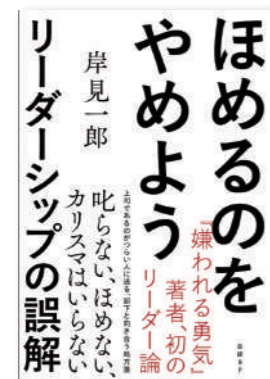
アクリルグッズの達人

検索



<https://acryltatsujin.com>

社長オススメの 今月の1冊



ほめるのをやめよう リーダーシップの誤解

ベストセラーになった「嫌われる勇氣」(ダイヤモンド社)の著者である岸見一郎氏の最新著書。定期購読している「日経トップリーダー」(日経BP)の冒頭での連載と講演や対談をまとめた本で、タイトルだけ見ると「なぜ?」と思うかもしれませんが、本書を読むと、このタイトルの意味がよく理解できます。会社の存在目的や人生の目的にも触れており、共感しなかった一冊でした。「ほめる」ではなく、「感謝」する。これが、著者の主張です。リーダーだけではなく、すべての職種の方にオススメです。

BOOK DATA

日経BP(出版)/岸見一郎(著)/1,760円(税込)

ほめるのをやめよう Amazon

検索



編集後記

すっかり秋の気候となり、プロ野球のペナントレースも終盤戦に入りましたね。我が中日ドラゴンズが大変好調です(10月制作時点)。「もしCSがあったら...」、「通常の試合数だったら...」と、「たられば」

を考えてしまいますが、この時期でも試合を見られるのは嬉しく思います。そして、来期への期待はとて大きくなりました。来年は安心して、球場で観戦ができることを願うばかりです。(広報:田淵)



名古屋オフィス

愛知県名古屋市中村区名駅5-21-8 船入ビル2F・3F
TEL.052-446-5544(管理本部)

東京オフィス

東京都品川区東五反田1-21-9 ウィスタリア東五反田ビル9F
TEL.03-6420-0896

PCセンター

名古屋市天白区植田南2-805
TEL.052-805-5611

栄生工場

名古屋市西区栄生3-2-19

植田工場

名古屋市天白区植田南2-1403

CRM NEWS LETTER 11

NOVEMBER 2020
VOLUME 27

2020年11月5日発行 vol.27

DX

最近、あらゆるメディアで「DX」という言葉を耳にします。このDXの略は、なにかご存じでしょうか。これは、「デジタルトランスフォーメーション」の略で、トランスフォーメーションを「X」として略しているのが、DXになります。では、このDXの概念について、経済産業省では「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義しています。



株式会社シー・アール・エム
代表取締役
松村 祐輔

すごくシンプルに言ってしまうと、「データ活用とデジタルシフト」と言ってもいいでしょう。コロナ禍において、私達は新しい働き方で「生産性を高める」ことがとても重要になるわけですが、DXの推進と生産性の向上はセットで考えた方がわかりやすいと思います。データの活用で言えば、マーケティングの目線が大きな割合を占めます。Webのアクセス解析、SNS、購買履歴、競合情報など、データを事細かく分析して、あらゆる手を打ち、全体最適をめざしていきます。デジタルシフトにおいては、仕事の職種に関係ありません。できないは別として、「アナログな作業や仕事をデジタルにシフトできないか」という発想が大事なのです。自分で考えるだけではなく、社外の人からのインプットもあります。最近ではオンラインのミーティングが頻繁にあります。毎回スケジュール調整は、自分の「Googleスケジュール」から候補日をピックアップするのが面倒でした。先日、お客様からこのアナログの作業を一発で解決できる「biskett」(ビスケット)というツールを教えてくださいました。私も使いはじめましたが、スケジュール調整というアナログで少し面倒な作業をデジタルのツールで解決することができました。これもDXです。

DXを推進するあたり、大切な視点があります。DXは「手段」であって、「目的」ではないということです。DXという言葉が一人歩きして、目的化する危険性がありますが、「生産性を高めていくためのひとつの手段だ」とらえて推進することが大切です。

DXのジレンマ

総理が変わり、「デジタル庁」の設置に向けて準備されています。また、様々な公的書類に必要な印鑑もコロナ禍によって、「脱・印鑑」に向けて準備が進んでいます。こうして、我々の生活も社会インフラのDXが加速していくと思います。

先日、新しくなった運転免許試験場に運転免許証の更新に行ってきました。QRコードや暗証番号を活用するなど、以前に比べて更新申請の作業がずいぶん簡略されたと思いました。ですが、そこで働く人(公務員)は、無駄に多いと感じました。窓口から窓口へ誘導だけする人、写真撮影をする前にQRコードの用紙の確認だけをする人、それが必要とは思えません。これまでの仕事の進め方にこだわっている、せっかくDXが推進されても意味がありません。これが言ってみれば、「DXのジレンマ」と言えるでしょう。DXによって省力化できた人的資源は、もっとクリエイティブな仕事にシフトすべきです。

今、自分やチームの仕事をDXの視点で見直してみると、ひとつやふたつは必ず見つかると思います。「DXのジレンマ」を回避しながら、DXを推進していきましょう。

追伸、12月のホノルルマラソンは断念して、行き先を沖縄に変更しました。1週間、「ワーケーション」してきます。

今年は一度も海外に行けませんでした。一日でも早く、自由に海外に行けるようになることを願います。

今月の特集 [★] ~ This Month's Feature ~

最新プリンター導入でオンデマンド印刷を強化！ ゴールドやシルバー、多彩なメタリックカラーも表現！

9月、CRMは「Iridesse™ Production Press」(富士ゼロックス株式会社) (以下イリデッセ)を導入しました。
光輝性の高いメタリックカラーの表現や高画質プリントなど、デジタル印刷もパワーアップ！



PCセンター(名古屋市天白区)の1階に設置の「イリデッセ」。2002年のCRM創業から4世代目となるカラーオンデマンド機です

9月より、「イリデッセ」を導入&稼働！オフセット印刷と変わらない品質を実現！

9月、PCセンター(プロダクト&クリエイティブセンター)にハイエンドのデジタルカラープリンター「イリデッセ」を導入。
プロダクトフォーム部などの社員が研修受講や検証を経て、現在はすでに稼働しています。
これまで納期やコスト面で困難だった特殊色印刷、またパッケージ印刷や長尺印刷などができるようになりました。
詳しくは、営業担当までお気軽にご相談ください。

“特殊トナー×CMYKトナー”で、多彩なメタリックカラーを表現

ゴールドやシルバーの印刷もOK。さらに、例えばシルバー(特殊トナー)とピンク(CMYKトナー)を掛け合わせて、ピンクのメタリックカラーも表現できるようになりましたので、デザインの幅が大きく広がりました。

幅広い用紙種類・厚みに対応&プリントスピードもアップ

折り込みチラシ用の薄紙からパッケージに使える厚紙まで対応できます(四六判45kg~344kg)。また印刷スピードも、A4サイズの場合、これまでの機械では1分間80部印刷でしたが、120部印刷にスピードアップ！

「イリデッセ」の主な特長 ~新しいオンデマンド印刷の世界~

最大長辺1200mmまでの長尺印刷にも対応

最大で317×1200mmまで、印刷できるようになりました。これにより、リーフレットなどでよく用いられる「観音折り」の印刷物も小ロットが可能に。また、長尺サイズの商品の断裁も断裁機でカットできるようになりました。

デザイン表現を引き立てる高画質

1200×1200dpiのRIP処理と10bit階調補正により、画質のざらつき感が改善。細かな文字や細い線がくっきりと印字できるようになり、オフセット印刷に近い高画質の印刷が可能となりました。

社内で“イリデッセ勉強会”も実施

購買チームのマネジャーやクリエイティブチームのデザイナー主催の勉強会を実施。イリデッセの特長をはじめ、新たにできるようになったことなど、主にイリデッセの基本的なことを吸収しました。またデザイナーによる勉強会では、実際にデザイナーが制作したデータをイリデッセで印刷し、できあがった数多くのサンプルを見ながら、メタリックカラーの表現の確認やデータ制作の方法などを学びました。

写真はデザイナーが制作したサンプルのほんの一部。この写真ではメタリックカラーの表現が伝えきれないのが残念です→



CRMの出来事や社内の様子をご紹介します！

CRMの大きな社内行事から小さな出来事まで、日々の様子をお伝えします

「2021年入社 オンライン内定式」開催！

名古屋オフィス&東京オフィスにて、Zoomで実施！



10月1日(木)、内定式を開催。2021年の新卒入社より、CRM初となる東京採用の内定者2名が誕生したこともあり、今年は名古屋オフィスと東京オフィスをオンライン(Zoom)でつなぎ、内定式を行いました。内定式では、内定者の自己紹介や社長からCRMのビジョンである“Sustainable Company”(サステナブルカンパニー)についての講話などがありました。また、今回から“内定証書の授与”を実施し、最後は初顔合わせの内定者がいたこともあり、内定者のみでフリータイムを設け、懇親を深めました。当初緊張ぎみだった内定者も、終盤ではすっかり雰囲気馴染み、アットホームな雰囲気のなか、内定式は終了しました。内定式後は各拠点で食事をして、お祝いをしました。すでに、名古屋採用の3名は“アルバイトインターン”として勤務しており、東京採用の2名も3月頃から“アルバイトインターン”をスタートする予定です。

←写真上は名古屋採用の3名、写真下は東京採用の2名。皆さん、元気な姿を見せてくれました！

新入社員紹介



2020.04 新卒入社
プロダクトフォーム部 植田工場チーム

桐生 悠斗 Yuto Kiryu

Q.入社前の仕事のイメージは？

A. パソコンの前で黙々と作業しているイメージでした。

Q.そのイメージは、入社して実際にいかがでしたか？

A. とても楽しく仕事ができ、最初のイメージと真逆でした。

Q. 缶バッジ製作の仕事で、心掛けていることは何ですか？

A. パートさんたちとのコミュニケーション。頼まれたものは完璧に！

Q.最後に抱負をひと言！

A. 臨機応変な対応力、判断力を上げる！

おすすめ

ランチ

“健康経営”に取り組む CRM! 健康には良い食事が不可欠です。今年もすっかり秋らしい季節となり、「食欲の秋は加速!」ということで、このコーナーではオフィス近隣の「おすすめのランチメニュー」を紹介します。



おにやま 五反田本店 様

五反田駅すぐの立ち食いのうどん店。いつも行列ができて人気店です。行列とはいえ、回転がはやいので、待ち時間も苦痛ではありません。狭くて、決してキレイではない店内にもかかわらず、女性客がいるのは人気の証といえるのでは!「温並とり天うどん」(450円・税込)はとり天が4つも入っていて、満腹感&お得意も◎!

勝手にミシュラン! (5点満点)

